

改正

平成17年7月15日条例第46号

平成17年12月20日条例第62号

平成26年3月25日条例第5号

平成31年3月19日条例第2号

令和7年3月25日条例第4号

さぬきこどもの国条例をここに公布する。

さぬきこどもの国条例

(設置)

第1条 児童に健全な遊びと創造的活動の場を提供して、その健康を増進し、及び情操を豊かにするとともに、科学との触れ合いを通じて児童の科学に親しむ心をはぐくみ、もって次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を図るため、さぬきこどもの国を高松市及び綾歌郡綾川町の区域にわたる地区に設置する。

(使用料の納入)

第2条 さぬきこどもの国を利用する者は、香川県使用料、手数料条例（昭和27年香川県条例第2号）の定めるところにより、使用料を納入しなければならない。

(利用の許可)

第3条 さぬきこどもの国を利用しようとする者は、規則で定めるところにより、知事の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

(指定管理者による管理)

第4条 さぬきこどもの国の管理は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）に行わせることができる。

2 知事は、法人その他の団体であって、次に掲げる指定の基準に適合すると認められるものを、その申請により、議会の議決を経て、指定管理者として指定することができる。

(1) さぬきこどもの国の平等な利用が確保されること。

(2) さぬきこどもの国の管理に係る事業計画書（以下「事業計画書」という。）の内容が、さぬきこどもの国の効用を十分に発揮することができるものであるとともに、その管理に係る経費の縮減が図られるものであること。

(3) 事業計画書に沿った管理を安定して行う能力を有していること。

(4) その他さぬきこどもの国の設置の目的を効果的に達成するため知事が必要と認める基準

3 知事は、さぬきこどもの国の特性に応じた管理の必要性その他の特別な事情があると認めるときは、前項の申請をすることができる団体を、公共団体若しくは公共的団体又は県が資本金、基本金その他これらに準ずるものの2分の1以上を出資している法人に限ることができる。

4 第2項の規定による指定を受けようとするものは、申請書に事業計画書その他知事が必要と認める書類を添付して、知事に提出しなければならない。

5 知事は、第2項の規定による指定をしたときは、その旨を公示しなければならない。地方自治法第244条の2第11項の規定により指定を取り消し、又は管理の業務の停止を命じたときも、同様とする。

6 指定管理者は、規則で定める管理の基準に従い、さぬきこどもの国の維持管理その他の規則で定める業務を行うものとする。

7 さぬきこどもの国の管理を指定管理者に行わせることとした場合における前条の許可は、当該指定管理者がするものとする。この場合において、同条の規定の適用については、同条中「知事」とあるのは、「指定管理者」とする。

(利用料金の収受)

第5条 知事は、指定管理者に別表の左欄に掲げる施設の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）を当該指定管理者の収入として収受させることができる。

(利用料金の承認)

第6条 利用料金は、指定管理者があらかじめ知事の承認を受けて定めるものとする。この場合において、指定管理者が定める利用料金の額は、別表に定める額を超えてはならない。

(利用料金の減免)

第7条 指定管理者は、特に必要があると認めたときは、あらかじめ知事の承認を受けて、利用料金を減免することができる。

(利用料金の不還付)

第8条 既納の利用料金は、還付しない。ただし、指定管理者が特別な理由があると認めたときは、この限りでない。

(適用除外)

第9条 第5条の規定に基づき指定管理者に利用料金を収受させる場合においては、第2条の規定は、適用しない。

(委任)

第10条 この条例に定めるもののほか、さぬきこどもの国の管理に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

1 この条例は、規則で定める日から施行する。

(平成7年4月規則第39号で、同7年4月29日から施行)

2 香川県使用料、手数料条例の一部を次のように改正する。

別表 第1表 使用料の部 2 公の施設の使用料中37の項を38の項とし、13の項から36の項までを1項ずつ繰り下げ、12の項の次に次のように加える。

13 さぬきこどもの国	スペースシアター観覧料		
	プラネタリウムによる天体運行等の投影		
	個人		
	一般	1人につき1回	500円
	高等学校生徒	1人につき1回	300円
	中学校生徒、小学校児童及び幼児(満4歳から小学校就学の始期に達するまでの者をいう。以下この項において同じ。)	1人につき1回	100円
	団体(20人以上)		
	一般	1人につき1回	400円
	高等学校生徒	1人につき1回	200円
	中学校生徒、小学校児童及び幼児	1人につき1回	50円
	全天周映像機による映画の上映		
	個人		
	一般	1人につき1回	500円
	高等学校生徒	1人につき1回	300円
	中学校生徒、小学校児童及び幼児	1人につき1回	100円
	団体(20人以上)		
	一般	1人につき1回	400円

	高等学校生徒	1 人につき 1 回	200円
	中学校生徒、小学校児童及び幼児	1 人につき 1 回	50円
	こども劇場使用料	午前 9 時から午後 1 時まで	15,200円
		午後 1 時から午後 5 時まで	15,200円
	研修室使用料	午前 9 時から午後 1 時まで	5,400円
		午後 1 時から午後 5 時まで	5,400円
研修室を分割して使用する場合の使用料、附属設備及び器具の使用料並びに冷暖房使用料は、別に規則で定める。			

附 則（平成17年 7 月15日 条例第46号）

（施行期日）

- 1 この条例は、公布の日から施行する。

（経過措置）

- 2 次の表の左欄に掲げる規定による改正前の同表の中欄に掲げる規定は、それぞれ同表の左欄に掲げる規定による改正後の同表の右欄に掲げる規定による指定がされるまでの間は、なおその効力を有する。

編注 関係分のみ登載

第15条	さぬきこどもの国条例第3条	さぬきこどもの国条例第4条第2項
------	---------------	------------------

附 則（平成17年12月20日 条例第62号）

この条例は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める日から施行する。

（1）・（2） 〔略〕

（3） （前略）第27条（中略）の規定 平成18年 1 月10日

（4） 〔略〕

（5） 前各号に掲げる規定以外の規定 平成18年 3 月21日

附 則（平成26年 3 月25日 条例第5号抄）

- 1 この条例は、平成26年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成31年 3 月19日条例第 2 号抄）

- 1 この条例は、平成31年10月 1 日から施行する。

附 則（令和 7 年 3 月25日条例第 4 号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。（後略）

別表（第 5 条、第 6 条関係）

施設	単位	金額
スペースシアター	1 人につき 1 回	600円
こども劇場	1 時間当たり	4, 060円
研修室	1 時間当たり	1, 440円
研修室を分割して利用する場合の利用料金、附属設備及び器具の利用料金並びに冷暖房使用料の額は、別に規則で定める。		